

ぬまづ憲法9条の会

214号
2023年
12月1日
発行
事務局
神田健夫

核戦争の危機

核禁止条約の第二回締約国会議開幕

核兵器の保有や使用、開発などを全面的に禁じる核兵器禁止条約（核禁条約）の第2回締約国会議が27日、国連本部で開幕した。

現在は93の国や地域が署名していますが、残念なことに核保有国参加していないほか、核の「傘」に頼る日本も加わっていません。

初日の会議では、5歳の時に長崎で被爆した日本被団協（事務局長で被爆者の木戸季市（すえいち）さん）が、核兵器の悲惨さを訴えました。

28日の会合では、広島県の湯崎英彦知事がパネル討論に出席し「核に依存しない安全保障体制の構築を

目指すべきだ」と述べ、核による威嚇に基づく抑止論からの脱却を訴えました。

また、「核の脅しで敵国の行動に影響を与えられるというのは推測、妄信に過ぎない」と指摘しました。

専門家らと共に核抑止力に頼らない安保体制の在り方を追求すると表明しました。そのような試みが「核禁止条約の参加国拡大にもつながる」として協力を呼びかけた。

ロシアが核の使用をちらつかせる中、会議を通じて核兵器の廃絶に向けた機運を高めることができるかが問われています。

ぬまづ憲法9条の会

「18周年のつどい」

11月11日、沼津市立図書館視聴覚ホールで開催しました「18周年のつどい」へのご支援、ご協力ありがとうございました。

当日の参加者は100人でした。アンケートによれば、終了後提出は11人とでも良かった6人、良かった2人、それほどでもなかった1人、無回答2人でした。

後日、メールで感想文が2通届きました。

感想文

〇来て良かったです。大きな視点からの判断、大事だと思いました。今まで気づかなかった大切なこと、少し気づかされました。2冊購入したので、よく読んでビナードさんの思いをもつと知ることができると思っています。ありがとうございます。

〇のほほんとした日々に刺激を受けました。本当のもの、本当のことを考え続けたいと思います。詩についても、お話をうかがいかけたかったです。

〇アーサービナードさんの講演本当に良かったです。過去2回の講演も思い出しますが、彼もやはり年とつたなと思いましたが、でもそれだけでもっと日本の事情に深く精通し、しかもアメリカ人の目で日本の今を見ていること、深く感動を覚えました。

〇ガザのことについても、確かに日本人の意見など無視されるでしょうが、アメリカ人の意見なら無視されないということなら、同じ意見を持つアメリカの人たちと連帯し、協力するとうやり方があるのではと思います。そのようなアメリカと日本の市民同士で協力して、平和的なアメリカを作り、平和的な日本を作る活動ができないものか、お聞きしてみたかったです。

日本を戦場にするな

戦争させない 憲法壊すな
沼津の会」主催

日時 12月16日（土）

13時30分～

会場 沼津中央公園

集会・スタンディング

〇大軍拡・改憲は戦争への道

〇9条改憲許さない

〇安保3文書改定撤回せよ

〇ロシアはウクライナ侵略を止め即時撤退

雨天中止

土曜日・駅頭

スタンディング

場所 JR沼津駅南口

井上靖記念碑前

時間 13時30分～

14時15分

12月2日 9日

いずれも土曜日

プラカードを持って立っても、腰掛けても参加出来ます。

雨天中止

あなたの思いを

行動に

イスラエルはガザ攻撃やめろ！ パレスチナに平和を！

“岸田政権の軍拡、改憲NO！”の声を、地域、草の根から

イスラエルによるガザの市民への無差別攻撃に対し、アメリカやイスラエルも含めて世界各地で市民が抗議に立ち上がり、また、この日本でも、全国各地で抗議の声が高まっています。ロシアによるウクライナ侵略に加え、パレスチナでの戦争は、武力と戦争によって決して平和をつくることはできないことを、改めて示しています。

ところが、岸田政権は、イスラエルの国際法、国際人道法に違反するガザ攻撃を批判せず、また、即時停戦も口にしません。他方で、岸田政権は、ロシアのウクライナへの侵略や中国の行動を口実に、大軍拡の強行、

学術会議の改変策動、国立大学法人法改悪、「防衛装備移転3原則」改悪による武器輸出の拡大など「戦争する国」づくりを推進し、明文改憲についても「来年9月までの総裁任期中の改憲」に固執しています。

今こそ、「ガザでの軍事攻撃を直ちに中止しろ！岸田政権は、日本を戦争への道に引き摺り込む軍拡、改憲をやめろ！」の声を、津々浦々、地域、草の根からあげていきましょう。

（九条の会ニュース第449号）
※本号の記事は、10月27付事務局の呼びかけに応え全国から寄せられた報告にもとづいて作成しました。

税金は戦争の準備ではなく、暮らしと福祉に 使え

23年度の補正予算では、巨額の軍事費が盛り込まれました。一般会計の追加歳出額は13兆1992億円ですが、その中に過去最大となる軍事費8130億円

が計上されています。23年度当初予算と合わせると軍事費は7兆6349億円に膨れ上がります。

その使い道は、他国を攻撃できる性能を持つスタンド・オフ・ミサイルの購入や、佐賀空港への「V22オスプレイ」配備など、日本が戦争できる体制づくり

に充てられます。一方で新型コロナウイルス対策や経済悪化に備えて当初予算に計上した5兆円

の予備費のうち、2兆5000億円が取り崩されま

す。物価高騰が止まらない今こそ、政府は憲法9条違反の軍事費ではなく、憲法25条にある健康で文化的な最低限度の生活のため福祉の充実などに私たちの税金を使うべきです。

（憲法共同センター 2023年12月）

ちよつと良いニュース

＊国会デモ 9年目
93歳、譲れぬ思い

ノライクシヨ作家澤地久枝さんの「不戦」の旗は、いよいよ鮮明になる。安全保障関連法に始まった国会前のスタンディングは九年目に、折れない意志を貫き国会前に立ち続ける澤地さんには、譲れないひとつの願いがある。

＊映画助成金不交付は違法

薬物事件で有罪が確定した俳優の出演を理由に、映画への公的助成金を不交付とした決定。この妥当性が争われた訴訟の上告審判決で最高裁は「表現萎縮させる恐れがある」として高裁の決定は違法と判断した。

＊内閣支持率 最低を更新

「日経」・ANN・全ての全国紙で、2カ月連続の過去最低となりました。

悪いニュース

＊イスラエル攻撃
評価を避ける政府

政府はハマスのイスラエル攻撃を国際人道法違反と明言。しかし、イスラエルの軍事行動によるガザの子どもなどの痛ましい殺傷については国際人道法の評価を避けている。

＊日米共同訓練「レゾ

リュト・ドラゴン23」
日米共同訓練、石垣島を前線」と想定し、「台湾有事」念頭に統合軍「化すぞ」

＊国立大学法人改悪案

国立大学法人法改悪案の参考人質疑が11月14日、衆院文部科学委員会で行われました。同改悪案は、一定規模以上の国立大学に事実上の最高意思決定機関となる合議体の設置を義務付け、委員の選定を文科相の承認事項とします。